

6. ご意見・ご要望

1	「我が事、丸ごと」地域共生社会実現の体制との兼ね合いが難しい思いがします。
2	ありがとうございました。とてもよい事例ばかりで参考になりました。
3	新しい発見もありました。ありがとうございました。
4	生活支援体制整備と国が推進する「我が事丸ごと地域社会」の違い、どういう形で今後考えなければならないのか、同じ「地域づくり」を考えるために別々の組織体で考えるのか？部署の違い、補助金等の違い。全てをまとめて地域づくりを一手に担うのは大変と感じる。
5	組織化やデータベース化によって、地域の特性による展開の体形化の基礎作りができるのではないかと考えます。 本日はありがとうございました。
6	総合事業と体制整備事業の関係の整理。 総合事業へ向けた体制整備事業（協議体生活支援コーディネーター）ではあるが、「結果」であって「目的」としてはその一部であるはず、（地域づくりの結果、その一部がB型として総合事業に組み込まれるものと理解） 協議体・生活支援コーディネーターの立場からは、その関係性の把握により、活動内容も相違してくると感じている。
7	大変勉強になりました。ありがとうございました。
8	大変勉強になりました。看護も専門バカにならず広く市民性を持てるように活動出来るようにならなくてはいけないと思いました。
9	地域づくりを楽しみながら行われていることが垣間見れて参考になりました。
10	地域のつながりのためにフェスタを開くなど、この規模のセミナーでなければ聞けなかったと思います。また是非ご連絡いただきたいと思います。ありがとうございました。
11	この会は範囲が広すぎ。ここで聞いた事や感想を自分の自治体の参加者と共有できるチャンスが欲しいと思います。地域分けしたつなぎの場をつくることはできませんか？
12	サービスBの事例 要綱、プランの具体的な例を資料でいただきたい。 上司達が早急に目に見える結果を求めてくるので、管理職向けの研修をして欲しい。
13	協議体を周知させるためにもパンフレットが必要です。予算化してほしいと思う。
14	今後も包括ケア応援セミナーの開催をお願いします。例えば生活支援の実際の運営状況が知りたいです。何人の方が担い手となり、支援を受けている人が何人なのか？プランの必要をサービスAとのつながりについても教えていただきたい。
15	初めて参加させていただきましたが、どちらも成功した事例であり、所々、自分も自治体でもできることを持ち帰りたいと思います。失敗事例も聞けるといいです。社協ともしっかりと協議していきたいと思いました。できることから始めようと思います。
16	人材育成は教育によってたとえば認知症サポーター養成講座（全国キャラバン）小・中・高一環教育として各自自治体で取り組んで欲しいと思います。オレンジリングを持っている人がたくさんいる町内会はできることをよりそっていく、見守っていく優しい心をもった人たちが住んでいる地域といえないでしょうか。小、中学生は次の町内会地域を担う人たちです。個人情報保護法が壁になったりしますが、そこらへんはクリアされているんだなあと思って聞いていました。一人一人を守るために当たり前のことを当たり前にできるようになるといいなあと思います。

6. ご意見・ご要望

17	総合事業を進めるにあたっては、自治体の上層部の理解が欠かせません。自治体向けの研修もありますが、忙しさを理由に参加されていない自治体もあり、その部分をなんとか引っ張って欲しいと考えます。 現場だけががんばっても難しい部分があります。
18	大学に情報が伝わってこないこともあるため、今後も研修等の情報を提供して欲しい。
19	辻先生の基調講演を民生児童委員の研修会でお願いしたい。高齢者とのかかわりや、自宅で生活する大切なことと思いました。
20	都内で午後の開催を希望します。
21	スクリーンを指す、レーザーポインターは赤色の方が見やすいと思った。
22	講演のマイク音が小さく、よく聞こえませんでした。 まだ体制整備事業も生活支援コーディネーター専任も開始したばかりなので内容的に難しく感じました。
23	多くの好事例をこれからも聞きたい。（時間を長く設定して欲しい） 特に町レベルでの好事例
24	県北でもやって下さい。せめて熊谷、行田あたり・・・。
25	交通の便が良く駅が近いので、よかった。
26	神奈川県で行ってほしい。 何度でも参考例を聞きたい。
27	盛りだくさんな内容でしたが、時間もぴったりで非常に良かったです。
28	集まりやすい場所で良かったです。時間もよいです。
29	場所や時間については適切であったと思う。地域との関係は資源や相手をよく理解し、仕掛けることが必要と分かった。
30	定期的開催される事例研究の場：地域の特徴（例えば人口規模別）のマニュアル化。
31	事業継続、事業効率を高めるツールとしてのICTに対して課題や要望はいかがでしょうか？また、その課題解決や要望実現に向けてのICTベンダーへの期待になりますでしょうか。貴重なお話ありがとうございました。
32	自分の居住する自治体の動きが全く伝わってきません。伝える努力を期待します。
33	生活支援体制を構築する中で、各々の社会資源（地域の団体、組織）相互に役割を定めて理解し合うことができるのではないかと。